



リモートカメラコントローラー

RC-IP100

使用説明書(簡易版)

設定や操作について詳しくはWebの使用説明書をお読みください。
最新の使用説明書は、下記URLからご確認ください。



global.canon/ncsp

安全にお使いいただくために

ご使用になる方やほかの人々への危害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。



注意が必要であることを表示



禁止行為であることを表示



しなければならない(強制)ことを表示



警告

死亡または重症を負う可能性が想定されている内容を示しています。

万一異常が発生したときは



- 発煙、異臭が発生したとき
- 内部に水、異物が入ったとき
- 落下、破損したとき
- 電源コードが傷んだとき

電源プラグをコンセントから抜く

ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、最寄りの販売店またはサービス窓口までご連絡ください。ご自分では決して修理しないでください。

設置に関するご注意



梱包に使用していたポリ袋などは、小さなお子様の手の届くところには置かない

- 頭からかぶると、窒息の原因となります。



不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いたところ、振動、衝撃のあるところに置くと、落下、転倒などからケガの原因となります。
- 本機は縦置きでの設置は不可です。



機器の上に花瓶やコップなどを置かない

- 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。



機器を水滴のかかる場所に置かない

- 火災や感電の原因となります。



風呂場では使用しない

- 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。



電源プラグはコードの部分を持って抜かない

- コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。



内部に物を入れない

- 機器の内部に物が入ると、火災や感電の原因となります。

電源に関するご注意



電源プラグやコンセントにほこりや金属類を付着したまま使用しない

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。
- 半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。



電源プラグは、抜き差ししやすいコンセントに差し込む

- 本機に異常が発生したときに、ただちに電源プラグが抜けるようにしてください。



電源プラグは奥まで確実に差し込む

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。



同梱の電源コードは、この機器以外には使用しない

- 火災や故障、感電の原因となります。



表示された電源電圧以外では使用しない

- 火災や感電の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因となります。



雷がなったら、電源プラグには触らない

- 感電の原因となります。



電源コードを傷つけない

- 傷んだまま使用すると、火災や感電の原因となります。



分解・改造をしない

- 内部に高電圧の部分があり、火災や感電の原因となります。



注意

傷害を負ったり、物的損害が想定されている内容を示しています。

本機の取り扱い上のご注意



長時間使用しないときは、電源プラグを抜く

- 電源が"切"でも機器に電気が流れています。安全、節電のために電源プラグを抜いてください。



移動するときは、電源プラグや接続コード類を抜く

- コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。



この機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしない

- けがの原因や、変形して火災や感電の原因となります。



通風孔をふさがない

- 通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火傷や火災の原因となります。



湿気やほこり、湯気、油煙の当たる場所には置かない

- 油や水分、ほこりなどに電気が流れ、火災や感電の原因となります。



熱源の近くには置かない

- 機器の変形、劣化のほか、火災の原因となります。



電源プラグが容易に抜き差しできる空間を設ける

- 本機は、電源プラグの抜き差しで、主電源が入り/切りします。本機を設置するときは、できるだけコンセントの近くに設置してください。

●スペースを確保する

本機をキャビネットや棚に設置するときは、放熱をよくするために、周囲に十分な空間距離を保つようにしてください。
(本機の天面、後面及び両側面から10cm以上の距離を空けてください)



欧州連合のリサイクルマークです。



■ラジオやテレビなどへの電波障害

この装置は、クラスA情報技術装置です。
この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

もくじ

安全にお使いいただくために	2
もくじ	4
正しくお使いいただくためのご注意	4
各部の名称	5
基本操作	6
こんなときは	6
第三者のソフトウェア	6
接続図	6
仕様	7

「安全にお使いいただくために」の項を必ずお読みになり、正しくご使用ください。お読みになった後、この本書はいつでも見られる場所に保管してください。

| 記載内容について

本文中の記号の見かた

ご注意 : 操作上の注意が書かれています。
メモ : 機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

■ ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成しましたが、お気づきの点がございましたら、裏表紙に記載のお客様相談センターまでご連絡ください。
4. 運用した結果の影響につきましては、上記2項、3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

正しくお使いいただくための 注意

| 保管および使用場所

本製品は、屋内専用です。

次の場所での使用や保管は避けてください。
誤動作や故障の原因となります。

- ・ 許容動作温度(0℃~40℃)範囲外の暑いところや寒いところ
- ・ 許容動作湿度(20%RH~90%RH 結露なきこと)範囲外の湿気の多いところや少ないところ
- ・ 変圧器やモーターなど強い磁気を発生する機器の近く
- ・ トランシーバーや携帯電話など電波を発生する機器の近く
- ・ ほこりや砂の多いところ
- ・ 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ
- ・ 放射線やX線、および塩害や腐食性ガスの発生するところ
- ・ 調理台の近くなど油煙や湯気のあたる場所
- ・ 振動の激しいところや不安定なところ

直射日光のあたる車の中や暖房機の近くに長時間放置しないでください。

砂浜など、砂ぼこりが多い場所でご使用になるときには、内部に砂などが入らないよう、十分注意してください。

| 取り扱いについて

操作パネルの表面を鋭利な刃物やとがった物などでこすったり押ししたりしないでください。

コントロールレバーを持ったまま、本機を持ち上げるなど、無理な力をかけないでください。

| お手入れについて

お手入れは、電源を切ってから行なってください。

本機は柔らかい布でふいてください。シンナーやベンジンでふくと、表面がとけたり、曇ったりします。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を布につけてふき、あとでからぶきしてください。

| 机上に設置するときの注意点

振動などで落下しないように設置してください。

| 省エネルギーについて

ご使用にならないときは、節電のため、電源スイッチを“OFF”に設定してください。

| 商標

本書に記載された商品名、社名などは各社の商標または登録商標です。

| 免責

ACアダプターをご利用の際は、同梱のACアダプター以外使用しないでください。

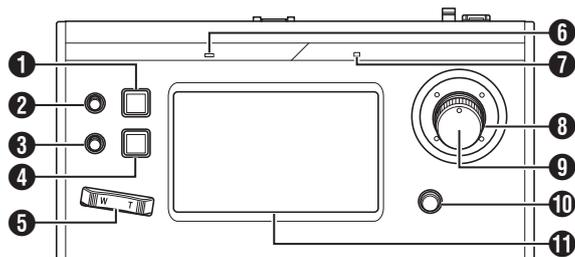
同梱のACアダプターおよび電源コードは、本製品専用です。他の機器には使用できません。

| 廃棄

本製品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適切に処理してください。

各部の名称

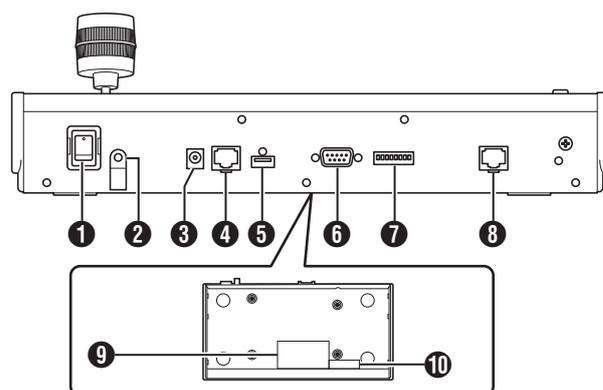
|フロントパネル



- ① **USER1 ボタン**
割り付けられた機能の設定に使用します。
- ② **F1 ノブ**
割り付けられた機能の調整に使用します。
- ③ **F2 ノブ**
割り付けられた機能の調整に使用します。
- ④ **USER2 ボタン**
割り付けられた機能の設定に使用します。
- ⑤ **ズームレバー**
リモートカメラのズーム操作をします。
- ⑥ **ALARM ランプ**
赤 : アラームが発生したときに点灯します。
- ⑦ **POWER ランプ**
緑 : 電源が入のときに点灯します。
- ⑧ **コントロールレバー**
リモートカメラのパン/チルト操作をします。
- ⑨ **F3 ノブ**
割り付けられた機能の調整に使用します。
- ⑩ **F4 ノブ**
割り付けられた機能の調整に使用します。
- ⑪ **操作パネル**
タッチパネルとして操作します。

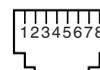
メモ : _____
 • ボタン、ノブに機能を割り付ける方法については、Web の使用説明書をご覧ください。

|リアパネル



- ① **電源スイッチ**
電源を入切します。
- ② **ワイヤークランプ**
AC アダプターケーブルの抜け防止に使用します。
- ③ **DC 12V 端子**
付属の AC アダプターを接続します。
- ④ **LAN 端子**
LAN ケーブルで接続します。
- ⑤ **SERVICE 端子**
サービス対応時に使用します。
- ⑥ **TALLY 端子**
タリール接続に使用します。
- ⑦ **SETTING スイッチ**
1~4 : タリール IN/OUT を切り換えます。
5~8 : サービス用のため、使用しません。
- ⑧ **SERIAL 端子**
シリアルケーブルで接続します。

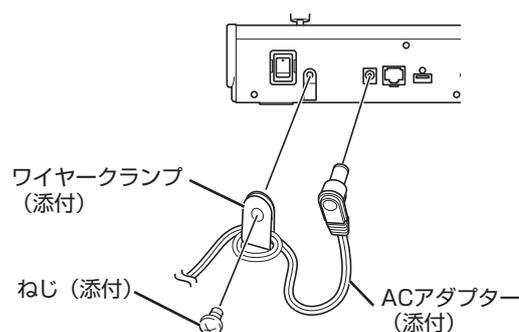
メモ : _____
 • 端子の仕様は下記になります。



ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	TX+	5	NC
2	TX-	6	RX-
3	RX+	7	GND
4	NC	8	GND

- ⑨ **定格ラベル**
- ⑩ **MAC アドレスラベル**

|ワイヤークランプの取り付けかた



基本操作

詳しくは使用説明書をご覧ください。

1 電源を入れる

- 本体背面の電源スイッチを“入”にしてください。LED ランプが緑に点灯します。

2 本体設定をする

- 以下の手順で、本機の IP アドレスを設定します。
 - ① 操作パネルのホーム画面で[SETTINGS]を選択する
 - ホーム画面が表示されていない場合は、[HOME]を選択してホーム画面を表示してください。
 - ② [Network]を選択する
 - ③ [CONTROLLER]を選択する
 - IP アドレスの設定画面が表示されます。
 - ④ IP アドレスを入力し、[ENTER]を押す

3 カメラ設定をする

- 以下の手順で、操作するカメラを設定します。
 - ① 操作パネルのホーム画面で[SETTINGS]を選択する
 - ホーム画面が表示されていない場合は、[HOME]を選択してホーム画面を表示してください。
 - ② [Network]を選択する
 - ③ [CAMERA REGISTRATION]を選択する
 - ④ 接続するカメラに合わせて登録をする
 - IP カメラ:[AUTO]または[Manual]を選択してください。
 - シリアルカメラ:[Serial Activate 1]または[Serial Activate 100]を選択してください。

メモ:

- 詳しい設定については、Web の使用説明書をご覧ください。

- 操作するカメラを追加や変更したい場合は、上記手順を再度実行してください。

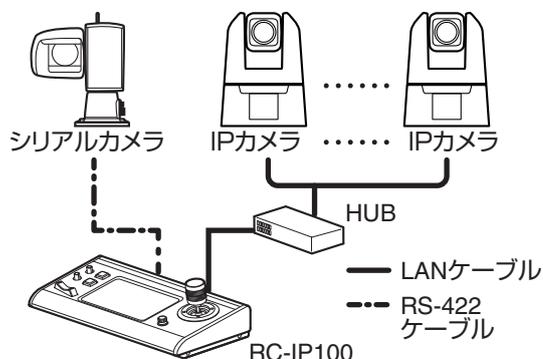
こんなときは

問題	症状	処置
電源が入らない。	本体の操作パネルを押しても反応しない。	背面の電源スイッチを一度切って、再度入れてください。それでも起動しない場合は、本体の使用を中止し、必ず電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサービス窓口にご相談ください。

第三者のソフトウェア

この製品には、第三者のソフトウェアモジュールが含まれています。各モジュールのライセンス条件につきましては、[HOME]>[SETTINGS]>[Open Source License]からご確認ください。

接続図



※ カメラは同時に 100 台まで接続できます。

仕様

製品に関する最新情報(ファームウェアや使用説明書など)は、ホームページをご確認ください。

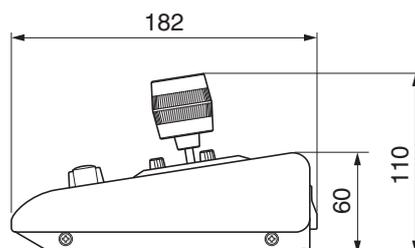
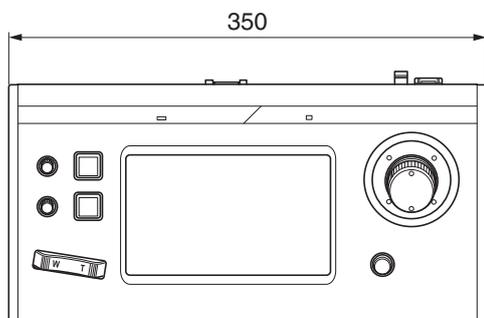
一般

項目	内容
電源	DC 12 V
消費電流	0.6 A
質量	約 2.1 kg
周囲温度	0 °C ~ 40 °C (動作)
許容動作湿度	20 %RH ~ 90 %RH (結露なきこと)

端子部

項目	内容
TALLY 端子	D-SUB 9 ピン
LAN 端子	10BASE-T/100BASE-TX
DC 12V 端子	DC ジャック(添付 AC アダプター専用)
SERIAL 端子	RS-422

外形寸法図(単位:mm)



*本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

添付物

添付物・付属品
印刷物一式
AC アダプター
電源コード
ワイヤークランプ
ねじ (M3)

対応カメラ

Web の『リモートカメラコントローラー RC-IP100 の対応カメラについて』を参照してください。なお、カメラによっては操作できない機能があります。

お問い合わせ先

製品に関するお問い合わせは、お客様相談センターをご利用ください。

■ キヤノンお客様相談センター

050-555-90006 (全国共通)

受付時間 <平日> 9:00~17:00 (土・日・祝日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます)

上記番号をご利用いただけないかたは 03-5428-1208 をご利用ください。

IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。

受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

■ キヤノン リモートカメラシステムホームページ

リモートカメラシステムホームページにも最新情報を掲載しておりますので、ご利用ください。

キヤノン リモートカメラシステム製品情報

canon.jp/remotecam

修理対応期間および補修用性能部品の保有期間について

修理対応期間、補修用部品保有期間は定めておりません。詳しくは販売店にお問い合わせください。